

第2回「日中ゼロカーボン都市フォーラム」

一、フォーラム主旨

都市はエネルギー消費量と温室効果ガス排出量がそれぞれ世界の 7 割前後を占め、都市は「ゼロカーボン」目標を達成する主体であります。地球温暖化に共同で対応する背景の下で、中国と日本はそれぞれ 2060 年と 2050 年のカーボンニュートラル目標を公示しました。この目標を達成するために、中日両国は積極的に低/ゼロカーボン都市を建設しています。本フォーラムは、低/ゼロカーボン都市建設の先進事例を共有し、国際社会、大学と共にゼロカーボン都市と持続可能な開発の道を模索し、新たなグリーン成長を共に創造することを目的とします。

二、第1回フォーラムの回顧

2022 年 12 月 23 日に第 1 回「日中ゼロカーボン都市フォーラム」が開催されました。フォーラムは杭州と立命館大学に会場を設け、日中両国の参加者がオンラインとオフラインの組み合わせで参加しました。中国駐日本特命全権大使孔鉉佑氏、京都市市長門川大作氏、杭州市副市長陳瑾氏などが開会の挨拶をし、静岡県知事川勝平太氏から祝電が送られました。

第 1 回フォーラムには、三菱総研理事長（東京大学前学長）小宮山宏氏、地球環境産業技術研究機構 (RITE) 理事長山地憲治氏、立命館大学教授周瑋生氏、中国建設省元副大臣（元杭州市長）仇保興氏、浙江農林大学学長沈満洪氏、立命館サステイナビリティ学研究センター長近本智行氏、浙大城市学院教授申立銀氏など国内外の専門家が集まり、都市の持続可能な発展の道を討議しました。フォーラムはハイブリッド型で 2.25 万人が視聴されました。

さらに、第 1 回フォーラムでは、浙大城市学院（英語：Hangzhou City University）と立命館大学、Hangzhou City University 商学院と立命館サステイナビリティ学研究センターとそれぞれ学術交流協定を結び、大学間の協力

関係を築きあげました。

三、第 2 回フォーラムについて

- ①開催日：2023 年 12 月 21 日（木）
- ②会場：中国杭州低炭素科技館
- ③形式：オンラインとオフラインのハイブリッド開催
- ④テーマ：

セッション 1：ゼロカーボン都市建設学術フォーラム
セッション 2：ゼロカーボン都市と持続可能な発展研究成果報告会。

- ⑤開催体制：
- 主催：浙大城市学院、立命館大学、杭州市科学技術協会
共催：浙大城市学院商学院、杭州「ダブルカーボン」研究センター、杭州低炭素科技館、浙大城市学院幸福都市研究院、共同富裕研究院、立命館大学アジア・日本研究所、立命館大学サステイナビリティ学研究センター
協力：世界資源研究所（WRI）

四、会議プログラム

開会式		
（司会：錢 輝）		
9:00-9:15	開会の辞（各 5 分）	羅衛東 浙大城市学院学長 仲谷善雄 立命館大学学長 杭州市政府
ゼロカーボン都市建設学術フォーラム		
（司会：周瑋生）		
時間	内容	報告者
9:15-9:40	基調講演（25 分）	仇保興 国際ユーラシア科学院院士、教授 （元建設省副大臣、元杭州市長、元国务院参 与）、立命館大学サステイナビリティ学研究 センター上席研究員
9:40-10:05	基調講演（25 分）	小宮山宏 三菱総合研究所理事長、東京大 学第 28 代総長
10:05-10:30	基調講演（25 分）	贺克斌 中国工程院院士、清華大学環境学 院学院長、清華大学カーボンニュートラル研

		究院院長
10:30-10:55	基調講演（25分）	山地憲治 地球環境産業技術研究機構（RITE）理事長
10:55-11:15	基調報告（20分）	顔文涛 同済大学建築都市計画学部教授、中国技術経済学会低炭素スマートシティ委員会委員長
11:15-11:35	基調報告（20分）	松下和夫 京都大学名誉教授、地球環境戦略研究機関（IGES）シニアフェロー
ゼロカーボン都市と持続可能な発展研究成果発表会 （司会：呉紅列）		
時間	内容	報告者
13:30-13:50	各研究成果経緯説明（各5分）	方莉博士、世界資源研究所（WRI）北京駐在員事務所首席代表 銭学鵬 上智大学地球環境研究院教授、地球環境研究所副所長、立命館大学持続発展学研究中心客座研究員
日中都市低炭素建設水準指数発表		
13:50-14:10	杭州市低炭素建設水準指数評価報告	申立銀 浙大城市学院特任教授
14:10-14:30	京都市低炭素建設水準指数評価報告	李游 立命館大学アジア日本研究機構専門研究員、浙大城市学院「ダブルカーボン」研究センター客員研究員
14:30-14:50	杭州の郷鎮低炭素建設水準指数評価報告	龔嘉佳 浙大城市学院「ダブルカーボン」研究センター研究員
14:50-15:10	日本のゼロカーボンキャンパス建設報告	近本智行 立命館サステイナビリティ学研究センター長、立命館大学理工学部教授
都市発展と幸福評価報告		
15:10-15:30	共通の繁栄に向けた低炭素発展への道：浙江省を例に	呉旭 浙大城市学院幸福城研究所研究員、共同富裕研究所副研究員
15:30-15:50	日本の経済発展と生活満足度評価報告	銭学鵬 上智大学地球環境学研究科教授、地球環境研究所副所長、立命館大学サステイナビリティ学研究センター客員研究員
ゼロカーボン都市建設と持続可能な発展パネルディスカッション コーディネーター：周璋生		
15:50-16:50	パネラー： 松下和夫 京都大学名誉教授、地球環境戦略研究機関（IGES）シニアフェロー	

	近本智行 立命館サステイナビリティ学研究センター所長、立命館大学理工学部教授 曹龍 浙江大学地球科学学院教授 祝邴偉 浙江総合エネルギーサービス有限公司副総経理 劉哲 世界資源研究所中国データ研究イノベーション担当ディレクター一部主任 张莹 国社会科学院生態文明研究所副研究員	
閉幕の辞 司会：錢 輝		
16:50-17:10	総括と閉会の辞	浙大城市学院 小杉泰 立命館大学アジア・日本研究所所長、教授